

目 次

星間水素分子の赤外蛍光現象を追って	長谷川 哲夫	224
簡単な電波望遠鏡による低周波電波天文学	前田 耕一郎	230
天文学最前線.....ラピッド・バースターのモデル・ポスト・ニュートンの枠組みにおけるフェルミ座標系・銀河団のX線スペクトル・活動的銀河核の短時間変動		235
内地留学研究報告.....効果的天文教育のための調査研究	高橋 淳	237
~~~~~		
書 評.....THE SUPERNOVA STORY・Atlas of URANUS .....		243
お知らせ .....	229・242・244	
9月の天文暦 .....		245
日本に影響を与えた中国の天文暦学者伝(3) 利瑪竇 .....		246

—表紙説明—

オリオン座の反射星雲 NGC2023 の水素分子赤外蛍光のイメージ。スペクトル線は波長 2.12  $\mu\text{m}$  の  $v=1-0$  S(1) 輝線。励起星は座標の原点にある。  
(p. 224 長谷川氏記事参照)

地人書館の天文書●好評発売中

### 誤りの相対性

I.アシモフ著 山越幸江訳 ¥1845 (〒260)  
「地球は丸い」という命題は、それが話題となる状況によって誤りでもあり正しくもある。本書は、その独得の語り口で知られる奇オアシモフの最新科学エッセイ集。

### 天体写真マニュアル

「月刊天文」編集部編 ¥2060 (〒310)  
天体写真に向くカメラ、レンズ、フィルムなどを説明したあとと固定撮影やガイド撮影、各天体の写し方からDPEまで、ベテランが明かす天体写真テクニックとノウハウ。

### 時の始まりへの旅

—対称性の物理—  
H.パーゼル著 黒星瑩一訳 ¥2575 (〒310)  
宇宙論学者たちは、我々の宇宙は完全な無から生じたのだと考えている。彼らは大統一理論を越え、宇宙誕生の瞬間でさえ数学的モデルで表現しようとしている。

### ヒデミの天文教室

—お星さまのこと知ってる?—  
鈴木敏信・内藤英美著 ¥1545 (〒260)  
身近かな星空の話から大宇宙の構造まで、とくに興味深い天文学のトピックを、初歩の天文ファンに語りかける。「月刊天文」に連載の「ヒデミの天文対談」の単行本化。

〒162 東京都新宿区中町15 振替東京6-1532 ☎(235)4422

### 天文博物館

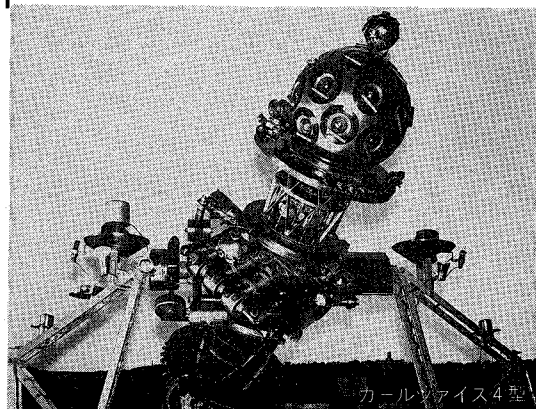
## 五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階  
電話 (407) 7409

- ☆ 9月 2050年月面コロニー
- ☆ 10月 膨張する宇宙

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	10.00	11.10	1.30	3.00	4.30	6.00
土日・祝日	10.30	12.00	1.30	3.00	4.30	6.00

- 平日 10.00 の回は団体に限ります。
- 休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人700円・小、中学生400円・幼児(4才以上)300円



Carl Zeiss Jena 4型